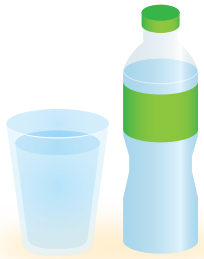


1Fの安全統一ルール 22カ条【第11回】



2015年、過去の災害事例をもとに1F内で守るべき規定として、「1F安全統一ルール22カ条※」を作り、運用を始めました。このコーナーでは、2カ条ずつ内容を紹介しています。
※今年4月から21カ条になりました

第21条「熱中症防止対策の実施」

この時期から気温や湿度の高い日であれば熱中症にかかる人が多くなります。作業の際は、水分・塩分のこまめな摂取、十分な休憩時間の確保などを心がけてください。また、「熱中症統一ルール」も参照ください。

第22条「5Sの徹底」

安全に作業をするためにぜひ徹底してほしいのが、「整理」「整頓」「清掃」「清潔」「習慣化」の5Sです。ゴミはゴミを呼び、5Sは安全を呼びます。安全に仕事をするためにも5Sを意識したうえで作業を進めるようにしてください。

いこいの時間

ジグソーパズル

今月はジグソーパズルです。絵は福島県土湯温泉の「土湯こけし」。1カ所あいているところがありますが、当てはまるピースがどれかわかりますか？



▶応募方法・プレゼントのお受け取り方法

正解した方の中から抽選で5名様にプレゼントをさしあげます。

入退域管理棟、福島第一登録窓口通入口にある応募箱に必要事項をご記入のうえ、ご応募ください。

応募箱設置期間 4月20日～5月8日

- *応募用紙は応募箱横に設置しています。
- *当選者の発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます。
- *答えはウェブサイト「1 FOR ALL JAPAN」新着情報で発表します。

▶今月のプレゼント

福島名産のお菓子の詰め合わせです。

※賞品は写真と異なる場合がございます



1F●R
ALL JAPAN

廃炉のいま、あした

ウェブサイトの紹介

<http://1f-all.jp/>

福島第一原子力発電所の廃炉事業を進める作業員のみなさんに、働く仲間や応援者のメッセージを伝えるため2015年10月に開設した「1 FOR ALL JAPAN」です。ウェブサイトでも本誌でも、作業員のみなさんを応援していきます。



月刊いちえふ。
2017年4月号

【発行日】2017年4月20日
【発行】
1 FOR ALL JAPAN 事務局
(東京電力ホールディングス SC室)
【お問い合わせメールアドレス】
info@1f-all.jp

ウェブサイトはこちら！



福島第一原子力発電所で働く
みなさんへのお知らせ

2017年

4月

INDEX

■いちえふのいま

1～4号機建屋の海側が
一般服エリアになりました

■1Fを守る仲間たち

●ウツエバルブサービス

福島事業所のみなさん

●東京レコードマネジメント

福島支社 福島第一原子力グループ
のみなさん

■1Fの安全統一ルール22カ条【第11回】

■いこいの時間

ジグソーパズル

プレゼント

福島名産の
お菓子の詰め合わせ



とびっくす



連休中の車の運転にご注意を！

5月の連休は運転する機会が増えると思います。事前に車の点検を行い、「事故に遭わない、起こさない」よう安全運転を徹底しましょう！



観音寺川桜まつりが開催されます！

4月15日～5月7日に、猪苗代町観音寺川周辺で桜まつりが開催されます。みなさんご家族やご友人とお出かけしてみたいかがでしょうか。



春はメンタルの乱れに要注意！

春は「変化」が多く、ストレスをためやすい時期です。栄養バランスの良い食事や休養などをしっかり取って、心のバランスを整えましょう。



いちえふのいま

1～4号機建屋の海側が 一般服エリアになりました

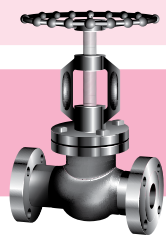
3月30日から、1～4号機建屋の海側にあたる「4m盤」と呼ばれる地域が、一般服で作業できるエリア（グリーン・ゾーン）になりました。

また、1、2号機では、これまでに得られた原子炉格納容器内部の画像データと線量データをもとにして、燃料取り出しに向けた状況確認を行っています。3号機では、燃料取り出し用カバー設置のため、小名浜港から部品を海上輸送しており、順調に作業が進んでいます。

1号機タービン建屋では滞留水を取り除く作業が終わり、今後はそこで得た知識と経験を、2～4号機タービン建屋などの作業に生かしていきます。一方、各建屋への地下水や雨水の流れ込みが、様々な対策によって3分の1以下に減り、さらに原子炉への注水量を減らしたことで、新たな汚染水の増加が抑えられるようになりました。



1号機PCV内部調査の状況

1Fを守る
仲間たち26 ウツエバルブサービス
福島事業所のみなさん

はいる 廃炉作業は、やりがいを感じると 同時に身が引き締まる思いです

ウツエバルブサービスは、バルブの保守点検という発電所や工場を安定して動かすために欠かせない仕事をしています。しかし現在は、バルブに関する仕事だけでなく、^{はいる}廃炉と復興に向けて様々な業務も手掛けています。そうした仕事をするなかでの、^{けい}経緯ややりがいをうかがいました。

—— 震災後は様々なお仕事をされてきたと聞きました。

田中さん：私たちの本来の仕事は、配管内の流れを調節するバルブの保守・点検です。ところが事故後の1Fでは、そうした仕事が少なくなっていました。現在は、配管・バルブ・機器などの据え付け工事をメインに、できる仕事は何でもしています。

井出さん：私は入社以来、1Fで放射線管理の仕事をしてきました。現在も同じで、構内で活動する企業の方々から放射線管理計画書をいただき、それを振り分け・入力・送信する仕事をメンバーと一緒にしています。

ずっと働いてきた1Fは家族のような存在

—— この仕事をやっていてよかったと感じますか。



メッセージ

地元の人が安心して住めるような環境に戻すため、正確に確実に仕事を進めていきます。



たなか あつし
田中 敏さん



い で まさと
井出 正人さん



休日に野球やマラソンをして仲間との親睦を深めている

田中さん：私は、入社以来1Fで仕事をしてきたので、1Fは家族のような存在です。ですから、今の1Fはケガをした家族のように思え、^{はいる}廃炉作業をやってきてよかったと感じています。今後でもできる限り協力していきたいです。

井出さん：私たちが除染をした建物が、作業員のみなさんの休憩所として使えるようになったときは、「これでみんなゆっくり休めるかな」と感無量でした。最近では、私たちのまとめた放射線のデータについて、「あなたたちの仕事が世界に向けて発信されていますよ」と言われ、やりがいを感じると同時に身が引き締まる思いです。

つと お勤め先

ウツエバルブサービス株式会社

1969年設立。バルブの保守管理を主な業務としており、震災後は福島事業所を中心に、除染や放射線管理などで復興に貢献している。

● 続きはウェブサイト「1 FOR ALL JAPAN」でお読みください
URL: <http://1f-all.jp/interview/26/>

27 東京レコードマネジメント
福島支社 福島第一原子力グループのみなさん

安全に^{はいる}廃炉作業を進めるため 資料や情報をいつでも^{ていきよう}提供します

1Fで作業を進めるには、設備や機器に関する図面や文書が欠かせません。正確な設計図や記録があるからこそ、安全に作業を進めることができます。今回は、図面や文書を記録・保管し、すぐに取り出せるよう管理している東京レコードマネジメントのみなさんにお話をうかがいました。

—— みなさんはどんなお仕事をしているのですか。

鶴島さん：私たちの仕事場は新事務本館内にある図書管理室です。そこは、1Fに関する資料を集めた図書館のようなものと考えてもらえるとよいと思います。主な仕事は、1Fにある設備や機器などの設計図、集中化された図書や記録などの管理です。

高木さん：そうした記録をしっかりと管理すると同時に、1Fの安定化工事や^{はいる}廃炉作業が必要とされたときに、すぐにお見せできるように情報を提供するのが私たちの仕事です。保管した記録を検索しやすくするために、データベースに登録したり、紙に書かれた記録を電子化したりしています。

—— ^{しんさい}震災後、お仕事はどのように変わりましたか。

鶴島さん：^{しんさい}震災後はこれまでと違って、^{ちが}浄水設備やタンクなどが次々につくられていったので、そうした図面が増えていきました。

上田さん：^{しんさい}震災が起きたころは、大半が紙か写真フィルムのまま残されていました。少しずつですが、それらの電子化を進めることが求められました。



「ありがとう」という感謝の言葉がうれしい

—— 仕事をしていてよかったと感じることはありますか。

西岡さん：必要な資料をうまく探し出せたときや「ありがとう」と感謝の言葉をいただくとうれしく思うとともに、この仕事をやっていてよかったと感じます。また、社内の人数は少ない

メッセージ

復興に欠かせない大切な仕事ですので、これからも使いやすい情報を提供していきます



(写真左上から時計回りに)

つるしま ふ じ お うえた ひろのり いしばし かずや
鶴島 富二夫さん 上田 裕伯さん 石橋 和也さん
たかぎ きょうこ にしおか まさこ
高木 京子さん 西岡 雅子さん

ながらも、声をかけ合いながら和気あいあいと作業をしています。

石橋さん：^{はいる}廃炉作業に図面は欠かせません。私たちの仕事は地味ですが、依頼された資料をすぐに用意できたときは、自分の仕事が1Fの復旧に役立っているのだなと誇らしく感じます。

鶴島さん：1Fでは毎日約6000人もの方が働いています。そのみなさんが毎日安全に仕事を進めるために、私たちが取り扱っている情報が大きな役割を果たしていると考え、非常にやりがいを感じます。

つと お勤め先

東京レコードマネジメント株式会社

1987年設立。情報や記録を管理する専門会社として、一般企業の図面管理や文書管理のコンサルティングなど、様々な業務を行う。

● 続きはウェブサイト「1 FOR ALL JAPAN」でお読みください
URL: <http://1f-all.jp/interview/27/>